

～ウィズ便り～

令和6年夏号



夏の暑さが一層厳しく、照り付ける日差しが年々強くなっていることを実感させられます。栄養・睡眠・水分をしっかりとして、熱中症対策グッズも活用しつつ夏を乗り切りたいですね。

疲れがたまりやすいこの季節、癒しをくれるキティちゃんの柄の可愛い介護用品はいかがでしょうか。

気になる商品がございましたら弊社担当までお声がけ下さい。

毎日の生活がちょっと楽しくなる
キティちゃんグッズをご紹介します



夢ライフステッキリムネック
折りたたみ
¥7,700-



アステルマスクホトル
容量120ml
¥1,870-

お薬*ケツ1週間
¥2,860-

介護の現場から・・・ シリーズ～介護すること、されること～

(40) 自分で自由に出かけたいの！ ～思いは叶う～

脳梗塞により右半身麻痺があるTさん。「電動カートがあるから自分でどこにでも行ける。困ったことがあった時は近くにいる人にお願いすれば助けてくれるよ!」と明るく話して下さいます。

Tさんは今から2年半前に脳梗塞発症、在宅復帰を強く希望され、6か月の入院生活でリハビリに励んでこられました。右半身の麻痺が残りました。しかも、お一人暮らしで、自宅は2階建て住宅、生活空間が1階、2階に分かれているため玄関上り框の段差や寝室への階段昇降、入浴動作など退院に向けては大きな課題がありました。また、自宅前の道路は狭く、タクシーなど車両が入れない幅で外出手段も検討が必要でした。

介助用の車椅子やトイレの据え置き型手すり、玄関や階段の手すり設置など住環境を整えていきましたが、不安の残るまま、退院の日を迎えました。

退院当時のTさんは、杖や手すりを支えに家の中を移動するのがやっとの状態で、私達支援者の間では、お一人暮らしは転倒など事故のリスクが非常に高いと感じていました。「トイレまでの移動、トイレ内での動作は大丈夫ですか?」「手すりの足りない箇所はないですか?」と声をかける私達に対して、「大丈夫! 慎重にやるから。やってみてアカンかったらまた頼むわ!」と非常に前向きに力強く答えて下さいました。

以前はお店を経営され、仕事を辞めてからも元従業員の方たちなど、たくさんのご友人と生活を楽しんでこられたTさん。退院後も、ご友人の方たちが手助けに訪問され、ヘルパーサービスも活用し、当初の不安をよそに順調な在宅生活が進んでいきました。

数日後、Tさんより「自分1人で外出できるように電動カートを使いたい。」とご連絡を頂きました。

実は入院中よりご相談はあったのですが、自宅玄関での保管方法や出かけた先での杖歩行の不安があり、見送りとなってしまいました。今回はご本人の熱い思いにこえて、試乗していただくことになりました。チャレンジ精神旺盛で器用なTさんは、狭い道路から直角に曲がる玄関への車庫入れもなんなくクリアされました。「これならいけるわ! でも慣れるまでは怖い部分もあるから安全運転でいかないとな。」と電動カートの利用が始まりました。

そこから早2年が経過し、今ではなんと1ヶ月の最高走行距離120km、九州に2度、横浜へも1度、新幹線で旅行に行かれています!(利用可能サイズ内であれば電動カートも新幹線に乗れます。詳しくは、JRのホームページ等をご参照下さい)

「行きたいところへ自分の思うタイミングで出かけることができ、電動カートはとても役立っています。」とご満足いただき、さらに訪問介護などのサービス費やタクシー代の節約にもなっているとのお事です。

体力をつけること、麻痺の残る身体が少しでも動きやすくなるための努力も惜しまず、さまざまな情報を収集され、リハビリを継続されています。

「私が電動カートを上手く乗りこなして、どこにでも自由に行けていることを知って、頑張ろうと思ってくれる人がいると良いね。」と今回記事にすることを快諾頂きました。

電動カートに限らず、福祉用具の利用により、ご本人やご家族が望む生活を実現し、笑顔で暮らせるお手伝いをする事を、福祉用具専門相談員の使命として奮闘努力していきたいと思っております。



<電動カート：イメージ図>





福祉用具は、高齢者や障がいのある人の日常生活をサポートするための大切な道具です。これを利用するには、介護保険制度や障害福祉制度が使えます。

この中でも介護保険制度は、高齢者や要介護者の日常生活を支えるために、さまざまなサービスを提供する制度です。

介護保険制度のサービスの中で、福祉用具のレンタルや住宅改修など、道具や住環境整備に関わるのが私たち「福祉用具専門相談員」という資格を持った専門の相談員です。

ちなみに弊社では、ほぼ全員が福祉用具専門相談員の資格を保有しています。

<福祉用具専門相談員の主な業務内容>

●選定相談



福祉用具専門相談員の役割は、利用者の身体の状態や生活環境に合った福祉用具を選定、提案し、住環境を整備し、より良い日常生活を過ごせるようサポートする事です。

ベッドや車いす、歩行器、時には壁に手すりの取り付けなど、一人ひとりに合わせた選定相談を行います。

利用者と家族の希望を聞きながら、福祉用具の利用計画を立て、安全に使えるように指導することも大切です。

●適合・取扱説明



身体状態や用途が変わった際は適宜福祉用具の調整や指導、再評価を行います。必要に応じ訪問し、さまざまなアドバイスをいたします。

さらに、定期的に利用者の家を訪問し、福祉用具の点検や使い方を確認します。これにより、事故の可能性に気づき、未然に防止、安全に使い続けることができます。

●計画作成



●訪問確認 (モニタリング)



その人の「できる」可能性を広げる、それが福祉用具であり、それを最大限に活かすお手伝いをするのが福祉用具専門相談員です。

ご興味やご質問があれば、いつでもお気軽にお問い合わせください。



お問い合わせ先 お気軽にお問い合わせ下さい。

株式会社 ウィズ

ホームページ→



LINE公式アカウント→



オンラインショップ→



本社・吹田	〒564-0042	大阪府吹田市穂波町19-25
大阪西営業所	〒550-0014	大阪市西区北堀江4-17-13
旭区ショールーム	〒535-0013	大阪市旭区森小路2-2-13
東大阪センター	〒577-0012	東大阪市長田東3-2-2
東住吉営業所	〒546-0013	東住吉区湯里2-18-11-101
横浜営業所	〒232-0056	横浜市南区通町2-33-2-102
京急上大岡店	〒233-8556	横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階

☎06-6310-6262
☎06-6536-9970
☎06-6955-6400
☎06-6748-8688
☎06-6707-0788
☎045-730-6255
☎045-848-7297